

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	美術館に関するアンケート
担当部・課名	文化国際部 文化芸術課 美術館構想室
アンケート概要（実施期間 令和7年7月24日～令和7年8月6日）	
市立美術館整備(開設)の検討にあたり、美術館に関する皆さまのご意見を参考にさせていただきたく、「美術館に関するアンケート」を実施いたしました。	
市政への反映状況等	
<p>2,800 を超える回答をいただいたなかで、「美術館に関心があるか」との設問に対し、「ある」「どちらかといえばある」との回答は合計 71%でした。一方、「普段どのくらいの頻度で美術館に行くか」との設問に対し、「半年に1回以上」「1年に1回程度」との回答がそれぞれ 25%、29%だったのに対し、「ほとんど行かない」との回答は 42%でした。</p> <p>「市川市に作品の保管や展示等ができる美術館が必要だと思うか」との設問に対し、「思う」との回答は 22%、「どちらかといえば思う」は 44%で合計 66%、その理由として「市川市が所蔵する美術作品をもっと展示するべきだから」が 1,257 件と最も多く、「美術館があることで地域活性化と観光振興につながるから」(883 件)、「文化都市として、市川市には美術館が必要だから」(801 件)が続きました。一方、「思わない」「どちらかといえば思わない」との回答は合計 15%、その理由として「施設整備費や維持管理費がかかり、現役世代や次世代への負担となるから」が 288 件と最も多く、「東京都内や近隣都市の美術館に行けば十分だから」(184 件)、「市川市にはすでに展示施設があるから」(142 件)と続きました。</p> <p>「美術館を整備する場合どのような事柄を重視すべきか」との設問に対しては「交通の利便性や駐車場の完備」との回答が 1,747 件と最も多く、「展示・収蔵品等の企画内容」(1,601 件)、「入館料」(1,046 件)と続きました。「美術館の整備場所として最も適切だと思う場所」としては、「公共交通機関等が近くアクセスの良い場所」との回答が半数以上を占めたことから、アクセスの良い場所が整備場所として望まれることがわかりました。</p> <p>今回皆さまからいただいたご意見を参考に、引き続き市立美術館整備(開設)の検討を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。</p>	